

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月

アンケート期間:令和 3年 1月 16日～令和 3年 2月 10日

事業所名 ジーニマス名古屋南校

保護者等数(児童数) 36 回収数 31 割合 86 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	10		2	・もう少し広いスペースで活動できるとより良い。・全員いるところを見たことがない(受け入れ可能な人数)。	活動内容によって場所を変えることもしながら、活動のスペースを確保していきたいと考えております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	4		1	スタッフの入れ替わりが早い気がします。	安心してご利用いただけるよう、スタッフの定着にも努めて参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	4		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	4		1		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	31					
	6	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインに沿って、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29	2				
	7	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	30	1				
	8	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	29	1		1		
	9	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	8	4	9	・コロナ禍では交流等の機会が減るのは仕方ないことだと思います。・皆無とは言わないが、少ないとは思う。	コロナの感染状況を踏まえながら、交流方法を検討し、機会を作りたいと考えております。
保護者 への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31					
	11	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	29	2				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iii 等)が行われているか	15	5	6	5		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	29	2				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	4				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	13	6	・参加したことがないので活動がよくわからない。・現在の状況では困難だと思います。	オンラインを活用した父母会の開催等、交流の機会が持てるよう、検討していきたいと考えております。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28	2	1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	5		LINEやメール等、対スクールの連絡先を固定してほしい。個人個人の携帯を把握するのは大変です。スタッフ様方も連携がとりやすいと思います。	事業所のLINEアカウントを作り、情報共有を行いやすくしていきたいと考えております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	1	2		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28	3			
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	26	4	1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	3	3		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28	3		活動自体は楽しいのだが、お友達の中にはずっとマスクを装着できない子がいるとのこと。特性上、マスクの装着に違和感を感じるお子様もいれば、ウイルスに対して過敏でマスクを装着していないことが不愉快と感じる子も(自分も相手も)いる。親は両者共を理解できるが、本人はそれが理解できず通所を嫌がる傾向にある。	様々な特性をお持ちのお子様を利用されていることを踏まえながら、コロナ対策を子どもたちとも共有し、安心してご利用いただけるよう、環境整備に努めて参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	31			いつもありがとうございます。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。